

留学生が文化紹介 樽商大でパネル展

小樽商大の国際交流週間(22～26日)に合わせ、留学生が自国の文化を紹介するパネル展が小樽市緑3の同大3号館2階で開かれている。ロシアやマレーシア、スペインなど7カ国の観光名所や食文化を紹介する手作りのポスターが並ぶ。

学生や一般市民が国際理解を進めるきっかけに、と毎年開催。中国甘肅省の蘭州大学からの交換留学生、小樽商大の留学生が自国の文化を紹介するパネル展



朱詩琪さん(19)は「古典演劇の京劇の俳優に、パンダ」と書いた赤い紙など、名物を盛り込んだ絵を描きました」と話した。

パネル展は午前8時半～午後9時。最終日の26日午後6時半からは約10カ国からの留学生約30人と市民の交流パーティーを開く。いずれも無料。問い合わせは同大 ☎0134・27・5263へ。

(有田麻子)